

(別 添)

発 日 教 第 1 1 8 号
平 成 26 年 11 月 11 日

文部科学大臣 殿

鳥取県西伯郡日吉津村
日吉津村長 石 操

施設整備計画の事後評価について

学校施設環境改善交付金交付要綱第8の1に基づき、施設整備計画における事後評価の結果を報告します。

施設整備計画 事後評価シート(総括票)

※この総括票については、計画年度終了時点における施設整備計画(計画を変更しているものについては、最終変更後の計画)に基づいた事後評価の結果を記入すること。
また、その評価を行った施設整備計画を添付すること。

1 公立の義務教育諸学校等施設の整備に関する目標の達成状況について

①地震、津波等の災害に備えるための整備

【達成状況】

☐ 計画どおり実施できた。
☐ 計画したが、一部実施できなかった。
☐ 計画したが、すべて実施できなかった。

(耐震化率の目標に対する達成状況)

学校区分	耐震化率(%)	
	目標	達成状況
小学校	100%実施済み	
中学校		
高等学校		
特別支援学校		
幼稚園		

【所見】

耐震化率については達成済み。

平成16年に対象となる教室棟及び管理等の耐震診断を行った結果、管理棟は法適合であった。補強が必要な教室棟は平成17年に耐震補強を実施し現在耐震化率100%となっている。

今回、「東日本大震災の被害を踏まえた学校施設の整備について」を基に、①窓ガラスを普通ガラスから強化ガラスに交換②木下地天井を金属下地天井に改修。③木製間仕切を鋼製間仕切に改修等非構造部材の耐震化を図り、防災機能を強化する。

②防犯対策など安全性の確保を図る整備

【達成状況】

☐ 計画どおり実施できた。
☐ 計画したが、一部実施できなかった。
☐ 計画したが、すべて実施できなかった。

【 所 見 】

整備済み

学校施設における防犯対策上、事務室及び職員室から児童昇降口が見える位置となっている。
非常通報装置(110番直通ボタン)を、教室棟各階、体育館、図書館、職員室に設置している。
サスマタ2本を職員室に常備している。

③教育環境の質的な向上を図る整備

【 達 成 状 況 】

	計画どおり実施できた。
	計画したが、一部実施できなかった。
	計画したが、すべて実施できなかった。

【 所 見 】

建築基準法改正(H20)後の外壁調査を平成22年度に行ったところ、ひび割れ、はく離、浮き上がりが顕著であり危険と診断された。この為、老朽化したこの3棟の建物の外壁を全面補修し、児童の安全を図るとともに、老朽化した廊下、教室の床や仕切り壁を改修した。
また、近年の気温上昇による熱中症対策として教室棟(3階建)の1階部分に空調設備を設置するとともに、各階の和式便座の大部分を洋式便座に取り替えるトイレ改造を行うことにより、施設整備の充実を図った。
引き続き、教室棟の2,3階の空調設備を設置し施設整備の充実を図った。

④施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備

【 達 成 状 況 】

	計画どおり実施できた。
	計画したが、一部実施できなかった。
	計画したが、すべて実施できなかった。

【 所 見 】

計画なし。

2 事後評価の時期及び方法について

平成26年10月30日に、本村の教育委員会において、事後評価を実施した。

3 事後評価の総合所見及び今後の施設整備計画への反映等について

施設整備計画に計画していた事業については、計画どおりに実施できた。

施設整備計画 事後評価シート(個別票)

- 1 計画名称
- 日吉津村公立学校等施設整備計画
- 2 計画作成主体
- 日吉津村
- 3 計画期間
- 平成25年度～平成25年度

都道府県名	鳥取県
市町村名	日吉津村

4 個別事業一覧

※この個別票については、計画の変更に伴い取り下げた事業も含めて、施設整備計画に計上したことのある全ての事業を計上すること。

学校名	整備 区分	事業 番号	事業名	建物 区分	構造 区分	事業 実施 の有無	(事業を実施した場合) 竣工年月日	(事業を実施しなかった場合) 実施できなかった理由及び今後の方針	施設整備計画の変更		備 考
									事由	変更年月日	
日吉津小学校	①	2201	防災機能強化	校	-	○	平成26年10月24日				